

7月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸 34.6km~41.62km 管轄出張所:岡崎出張所
実施日	令和元年7月28日	実施区間	久澄橋~高橋

矢作川の白浜・千石公園地区は、平成30年度に、豊田市の「矢作川かわまちづくり計画」が登録され、「都市・地域再生等利用区域」が指定されました。
愛護モニターも整備状況や利

2018年(平成30年)3月30日(金)

河川敷整備推進へ

矢作川が国交省支援制度登録

かわまちづくり支援を踏まえ、昨年十二月、併せて国交省からの営利目的を原則禁止する「河川敷利用の規制緩和の指定を受け、カフェなどの設置も可能となった。二十九日には豊田スタジアム内のレストランで伝達式が開かれ、太田稔彦市長が登録証を受け取った。(森本尚平)

矢作川河川敷の新たな魅力創出を目指す「矢作川かわまちづくり計画」が、国土交通省の「かわまちづくり支援制度」に登録された。今後、駐車場や散策路の整備などハード面での事業が推進される。同時に河川敷利用の規制緩和の指定を受け、カフェなどの設置も可能となった。二十九日には豊田スタジアム内のレストランで伝達式が開かれ、太田稔彦市長が登録証を受け取った。

計画では、矢作川に架かる高橋と久澄橋の間に発足した市や地元住民、民間企業などをつなぐ「矢作川利用調整協議会」が計画を作成。昨年九月十一月に、矢作川河川敷で野外映画上映会やフリーマーケットなどの催しを四回開き、実証実験を繰り返してきた。その結果、車場の増設、階段の改修などを実施し、空間の創出を目指す。豊田大橋を中心とする河川敷の玄関口とするため、大橋の下に駐車場を広場に開き、実証実験を繰り返してきた。その結果、車場の増設、階段の改修などを実施し、空間の創出を目指す。

豊田では、昨年三月に整備を進め、都心と連携した新たな空間を創出を目指す。豊田大橋を中心とする河川敷の玄関口とするため、大橋の下に駐車場を広場に開き、実証実験を繰り返してきた。その結果、車場の増設、階段の改修などを実施し、空間の創出を目指す。

併せて国交省からの営利目的を原則禁止する「河川敷利用の規制緩和の指定を受け、カフェなどの設置も可能となった。二十九日には豊田スタジアム内のレストランで伝達式が開かれ、太田稔彦市長が登録証を受け取った。これにより河川敷となる。市は川を一望できるカフェの設置やバーベキュー場の整備などを検討している。市公園課の中根武人副課長(右)は「可能性は無限大。面白い空間になる」と期待する。

二〇一九年には豊田スタジアムでラグビーワールドカップ日本大会が開かれ、多くの観客が川を越えてスタジアムへ向かう。伝達式で、国交省中部地方整備局の塚原浩一局長から登録証を受け取った太田市長は「市民のみならず、市民と一緒に、この空間を生かしていくスタートが切れた」と喜

国土交通省は、「水辺を活かして地域の賑わい創出を目指す取組」かわまちづくりを促進するため、平成21年度に「かわまちづくり」支援制度を創設し、市町村等からの申請にもとづき計画の登録を行い、ハード・ソフト両面から支援を行っている。平成29年度22箇所「かわまちづくり」計画を登され、全国で213箇所となった。

7月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸 34.6km~41.62km
			管轄出張所: 岡崎出張所
実施日	令和元年7月28日	実施区間	久澄橋~高橋

令和元年7月28日、 とよたおいでんまつり花火大会の会場付近のレ

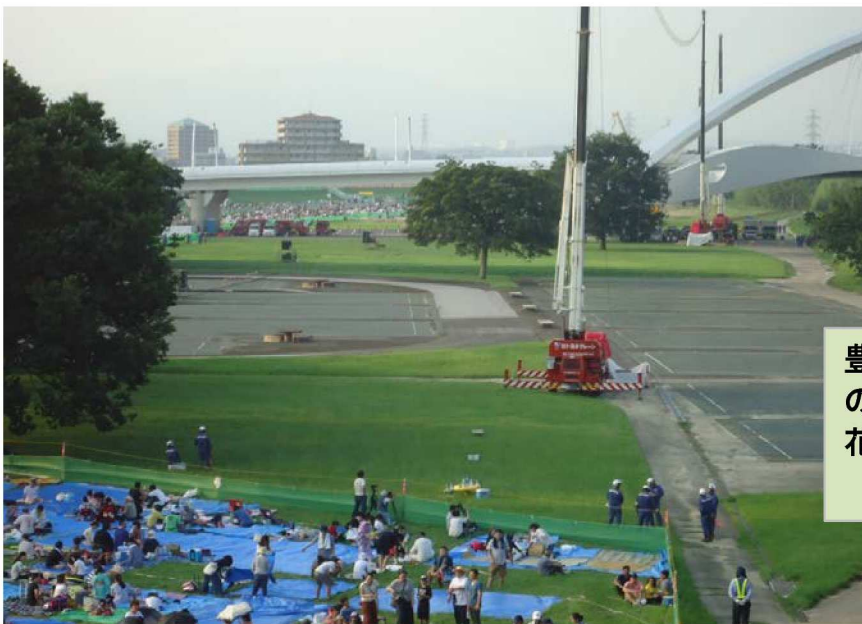


矢作川右岸久澄橋上流地点堤内側、午後5時20分の状況



矢作川右岸久澄橋上流地点堤外側、午後5時25分の席取自由区間

7月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸 34.6km~41.62km
			管轄出張所:岡崎出張所
実施日	令和元年7月28日	実施区間	久澄橋~高橋



豊田おいでんまつりの名物の、500mナイヤガラ大瀑布花火のクレーン



千石公園側の花火えお打ち上げる場所の状況

豊田おいでんまつり花火大会は、東海地区でも最大級の花火大会で、人出も30万人を超える大イベントです。県外の観光客も多く、京都や大阪からの団体客もたくさん見えてました。これも、市街地近くに広大なオープンスペースがある矢作川のおかげです。ますます、市民に親しまれる「かわまち」作りが進められることを期待し